

2025年11月10日

2026年3月期
第2四半期決算説明資料

AMGホールディングス株式会社

東証スタンダード市場／名証メイン市場

証券コード **8891**



会社概要

商号	AMGホールディングス株式会社
所在地	愛知県名古屋市中区錦三丁目10番32号 栄VTビル5F
設立	1986年7月26日
代表者	代表取締役社長 長谷川 克彦
事業内容	グループの経営戦略策定及び経営管理 M&Aによる建設・不動産事業の拡大 戦略的業務提携による事業領域の拡張
資本金	11億6,802万円
市場区分	東京証券取引所 スタンダード市場 名古屋証券取引所 メイン市場 証券コード:8891
連結社員数	287名 ※2025年9月30日時点/内臨時員18名
決算期	3月



グループ会社拠点一覧

経営理念『**創る 挑戦。- Challenge to Create -**』に基づく建設・不動産関連事業会社を組成

子会社拠点数 **20** 拠点

事業エリア **8** エリア

主要子会社数 **8** 社

(株)川崎ハウジング 久留米支店

分譲戸建開発

(株)ハウメンテ 久留米支店

分譲戸建の保守管理・リフォーム

(株)川崎ハウジング 熊本本社

分譲戸建開発

(株)ハウメンテ 本社

分譲戸建の保守管理・リフォーム

(株)アーキッシュギャラリー 大阪支店

商業建築・不動産開発・高級注文住宅の設計施工

(株)高垣組 岐阜支店

総合建設業・公共、土木工事の請負

(株)エムジーホーム 名古屋北支店

分譲マンションの企画販売

エムジー総合サービス(株)

マンション管理・修繕、リフォーム

(株)川崎ハウジング 中部支社

分譲戸建開発

(株)ハウメンテ 三重支店

分譲戸建の保守管理・リフォーム

(株)川崎ハウジング 四日市支店

分譲戸建開発

(株)ハウメンテ 四日市支店

分譲戸建の保守管理・リフォーム

(株)高垣組 本社

総合建設業・公共、土木工事の請負

(株)アーキッシュギャラリー 東京支店

商業建築・不動産開発・高級注文住宅の設計施工

(株)TAKI HOUSE 自由が丘店

分譲戸建開発・注文住宅の設計施工

(株)TAKI HOUSE 本社

分譲戸建開発・注文住宅の設計施工

(株)ミライエ

不動産の仲介・損害保険代理業

AMGホールディングス(株)

(株)エムジーホーム 本社

分譲マンションの企画販売

(株)アーキッシュギャラリー 名古屋支店

商業建築・不動産開発・高級注文住宅の設計施工

(株)高垣組 名古屋支店

総合建設業・公共、土木工事の請負

AGENDA

1. 2026年3月期 第2四半期決算概要
2. 2026年3月期の取組み



1. 2026年3月期 第2四半期決算概要



2026年3月期 第2四半期業績ハイライト

SUMMARY

- ✓ 「建設事業」にて、中間連結会計期間に引渡しを行った工事の利益率が改善し、セグメント利益が微増
- ✓ 「不動産開発事業」にて、計画値を上回る増益にて着地した結果、営業利益・経常利益共に計画を大きく上回る結果となった

	2026年3月期 通期予想	2026年3月期 第2四半期 累計	進捗率
売上高	32,000百万円	13,986百万円	43.7%
営業利益	1,650百万円	823百万円	49.9%
経常利益	1,500百万円	765百万円	51.0%
当期純利益	1,000百万円	458百万円	45.8%

2026年3月期 連結貸借対照表サマリー(B/S)

SUMMARY

- ✓ 物件の完成・引渡しにより「仕掛用販売不動産」「販売用不動産」が減少。受注工事が完成・進捗し「売上債権・契約資産」が増加
- ✓ プロジェクト資金の借入により「短期借入金」「長期借入金」が増加

単位:百万円

項目	2025年3月期末 (①)	2026年3月期 第2四半期(②)	増減額 (②-①)
流動資産	26,233	26,064	△169
現金及び預金	3,109	2,640	△469
受取手形、売掛金 及び契約資産	1,900	3,114	1,214
販売用不動産	6,959	6,619	△340
仕掛販売用 不動産	13,909	13,256	△653
固定資産	3,092	2,997	△95
資産合計	29,325	29,061	△264

※勘定科目は連結貸借対照表より抜粋

項目	2025年3月期末 (①)	2026年3月期 第2四半期(②)	増減額 (②-①)
流動負債	14,607	13,685	△922
短期借入金	5,903	6,557	654
1年内返済予定 長期借入金	4,107	3,418	△689
固定負債	3,735	4,003	268
長期借入金	3,308	3,658	350
負債合計	18,343	17,689	△654
純資産合計	10,982	11,372	390
負債・純資産合計	29,325	29,061	△264

2026年3月期 連結損益計算書サマリー(P/L)

SUMMARY

- ✓ 着工時期のズレによる影響もあり、売上高は前期より微減したが、利益率が改善したことで「営業利益」「経常利益」は前期を上回る結果となった
- ✓ 計画地を上回る売上総利益で着地したことに加え、販売管理費の圧縮により各段階利益は計画を大きく上回った

単位:百万円

項目	2025年3月期 第2四半期 (①)	構成比	2026年3月期 第2四半期 (②)	構成比	増減率 (②-①/①)	2026年3月期 第2四半期予想(③)	達成率 (②/③)	2026年3月期 予想 (④)	進捗率 (②/④)
売上高	14,392	100.0%	13,986	100.0%	△2.8%	14,300	97.8%	32,000	43.7%
営業利益	664	4.6%	823	5.9%	+23.9%	480	171.5%	1,650	49.9%
経常利益	615	4.3%	765	5.5%	+24.4%	400	191.3%	1,500	51.0%
親会社株主に帰属 する中間純利益	410	2.8%	458	3.3%	+11.7%	260	176.2%	1,000	45.8%
1株当たり 中間純利益	143.33円	-	163.55円	-	+14.1%	91.79円	178.1%	353.04円	46.3%

2026年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書サマリー(C/F)

SUMMARY

- ✓ 売上債権が一時的に増加したことにより、「営業活動によるキャッシュ・フロー」が減少
- ✓ プロジェクト資金の借入により、「財務活動によるキャッシュ・フロー」が増加

単位:百万円

項目	2025年3月期 第2四半期	2026年3月期 第2四半期	主な要因等
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,176	△591	売上債権の増加
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45	6	固定資産売却による収入の発生
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,383	121	プロジェクト資金借入による短期借入金の増加
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△252	△462	
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,790	2,593	

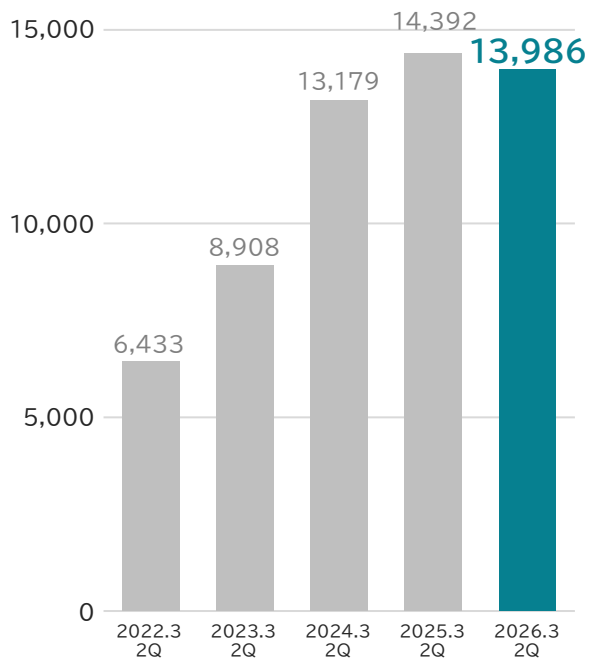
2026年3月期 第2四半期業績推移

SUMMARY

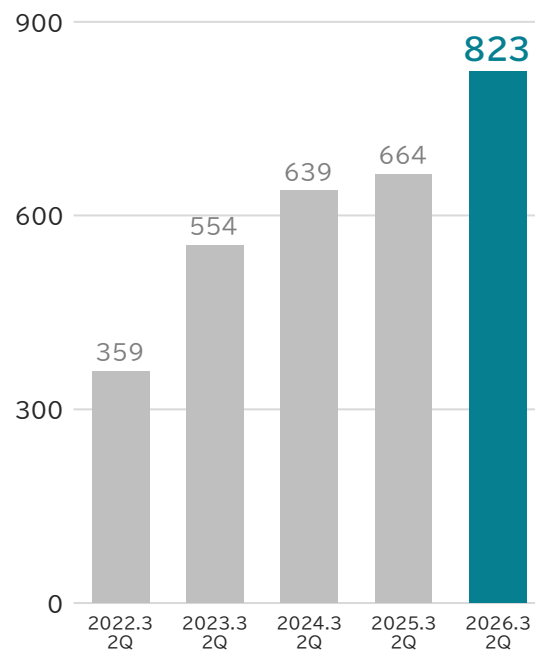
- ✓ 「建設事業」にて、契約・工期ズレによる影響から「売上高」が微減
- ✓ 「不動産開発事業」において計画値を上回る増益で着地したことで、「営業利益」「経常利益」共に過去最高益を記録

単位：百万円

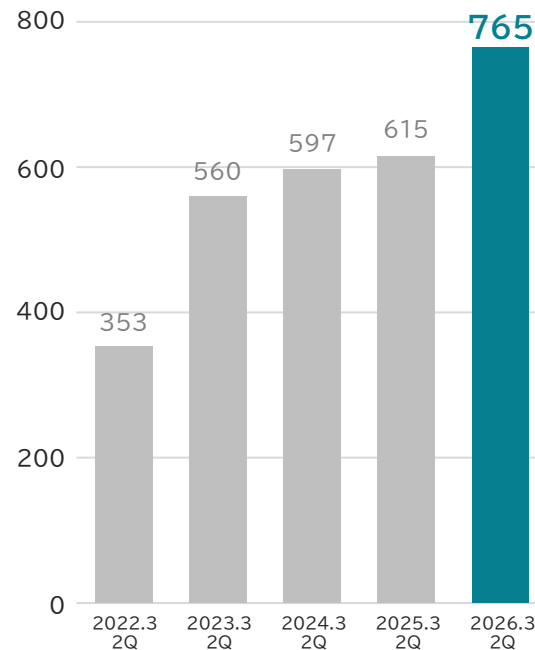
売上高(連結)



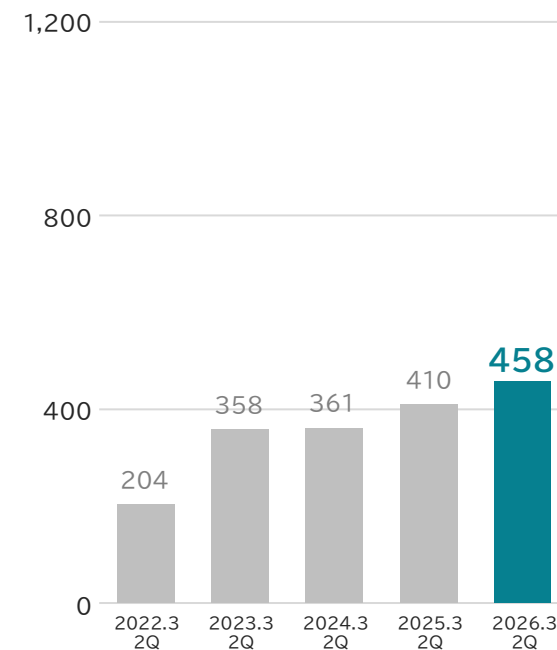
営業利益(連結)



経常利益(連結)



中間純利益(連結)



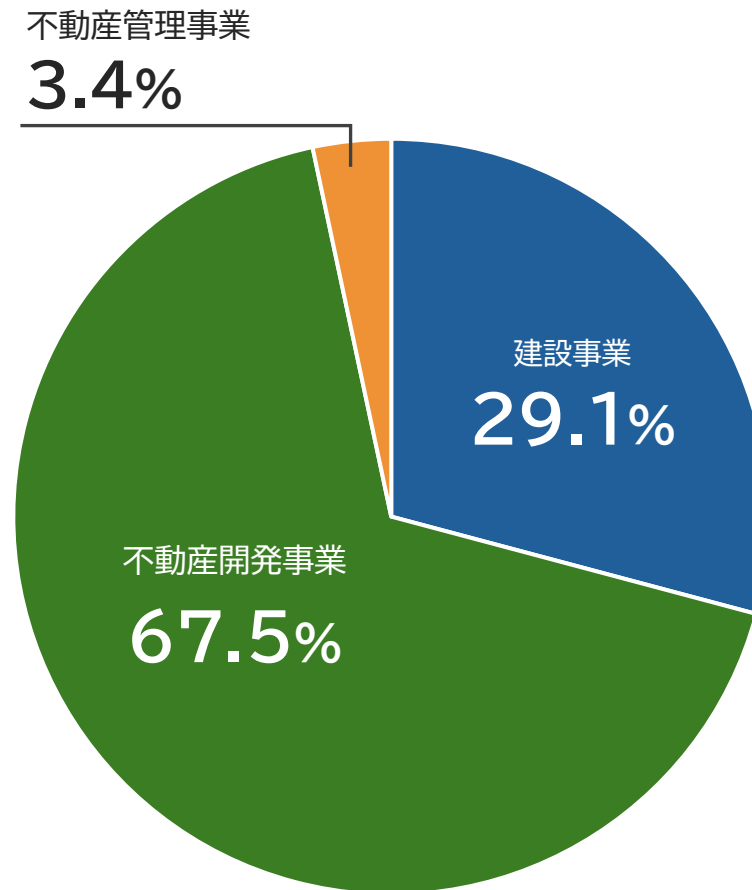
2026年3月期 事業セグメント別売上高

SUMMARY

- ✓ 「不動産開発事業」は前期を上回る新規契約数・引渡しが完了し、売上高10.2%増加
- ✓ 「建設事業」は、契約及び着工時期の影響により工事の出来高が減少したことで、前年同期比で減少

単位:百万円

事業名	2025年3月期 第2四半期 実績	2026年3月期 第2四半期 実績
■ 建設事業	5,350	4,142
■ 不動産開発事業	8,705	9,594
■ 不動産管理事業	451	475



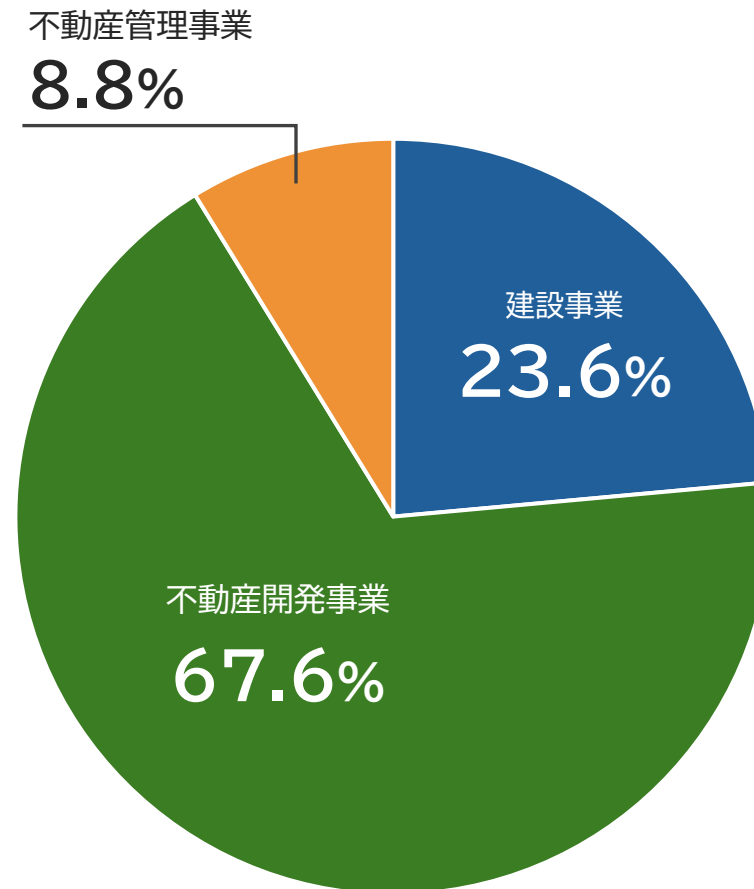
2026年3月期 事業セグメント別営業利益

SUMMARY

- ✓ 「建設事業」は売上高は減少したが、当中間連結会計期間において利益率が改善したことにより、セグメント利益は増加
- ✓ 「不動産管理事業」にて賃貸収益を計上していた不動産の売却・着工により、セグメント利益が減少

単位:百万円

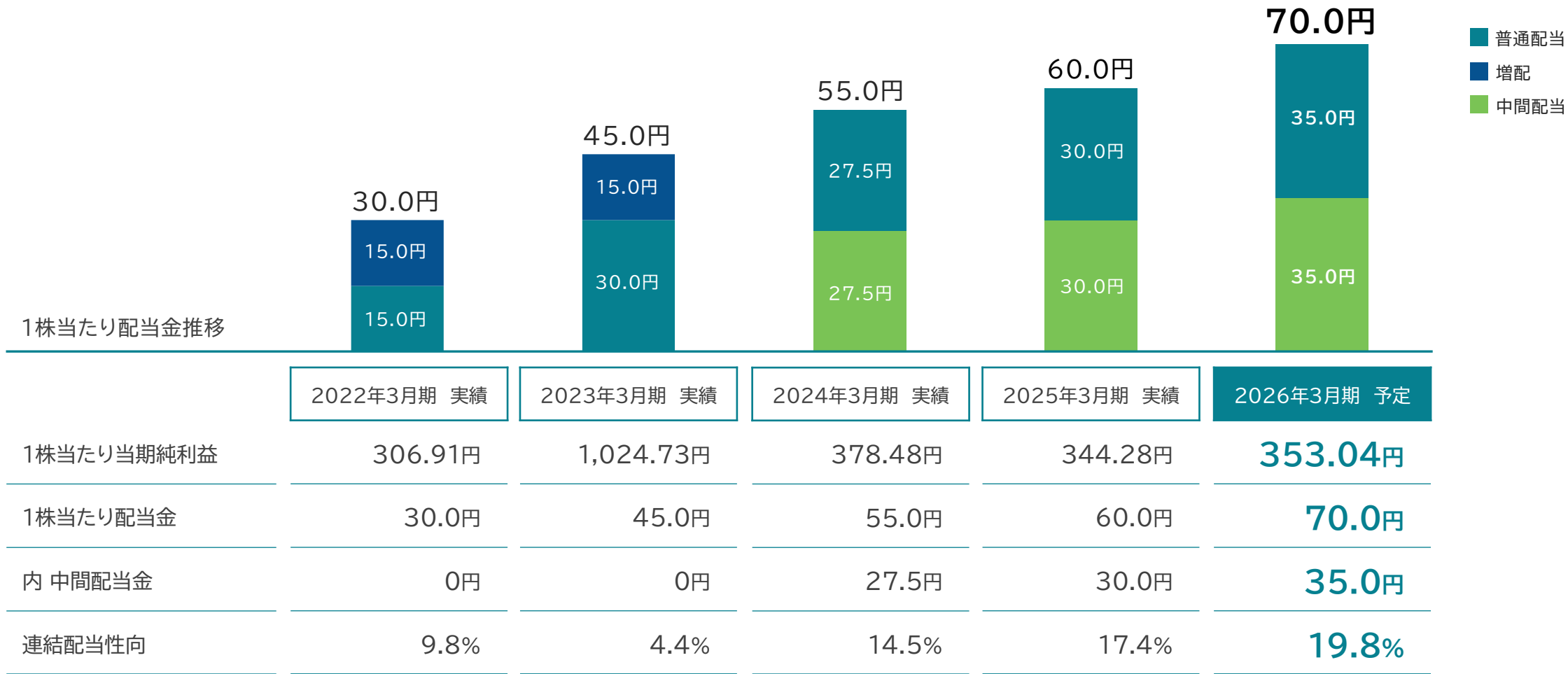
事業名	2025年3月期 第2四半期 実績	2026年3月期 第2四半期 実績
■ 建設事業	267	268
■ 不動産開発事業	597	770
■ 不動産管理事業	118	100



2026年3月期 株主還元

SUMMARY

- ✓ 2026年3月期は10円増配し、中間・期末合わせて70円の配当を予定
- ✓ 今後も連結業績やM&Aの動向を勘案し、積極的に利益還元を進める予定



2. 2026年3月期の取組み



2026年3月期 建設事業

SUMMARY

- ✓ 主に、商業施設、医療施設の他、テナント／オフィスビルや分譲／賃貸マンション等の設計及び施工を請け負う
- ✓ 自動車販売店舗、分譲マンション、商業ビル、医療施設等の建築工事が竣工・引渡し完了

自動車関連施設



ARCHISH & GALLERY

千葉県 中古輸入車ディーラー



三重県 輸入車ショールーム



オフィス・クリニック



新潟県 自動車関連サービス業 本社オフィス

ARCHISH & GALLERY



東京都 歯科医院

公共・土木事業



岐阜県 県営広域農道整備事業 郡上南部第4期第84号工事



岐阜県 市道戎仏・上神路線舗装補修修繕3期工事

株式会社 高垣組
TAKAGAKI GUMI, INC.

2026年3月期 不動産開発事業

SUMMARY

- ✓ エムジーホームにて、80戸(前年同期 77戸)の新規契約、49戸(前年同期 65戸)の引渡しが完了
- ✓ TAKI HOUSEにて、神奈川県川崎市・横浜市、西東京エリアで68戸の引渡しが完了(※前年同期 50戸。前年同期比 +18戸)
- ✓ 川崎ハウジングにて、熊本県・福岡県・三重県で102戸の引渡しが完了(※前年同期 107戸。前年同期比 △5戸)

モアグレース稲沢ザ・レジデンス [愛知県稲沢市]

More Grace

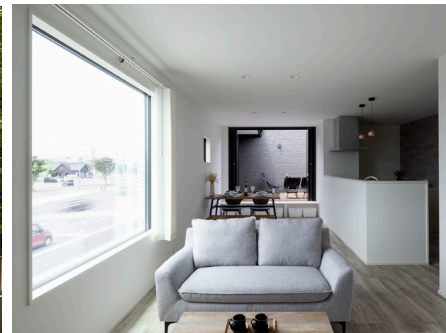
ブランピュールシリーズ

TAKI HOUSE



トレステージシリーズ

KAWASAKI HOUSING



2026年3月期 不動産管理事業

SUMMARY

- ✓ エムジー総合サービスにて、分譲マンション 247棟6,514戸の管理を実施
- ✓ ハウメンテにて、戸建住宅6,616戸の保守・点検を実施

マンション管理

MG エムジー総合サービス株式会社



建物管理・省エネ商材販売

HOUSE MAINTENANCE
株式会社 ハウメンテ



エコ商材の提案・設置

引渡住戸の定期点検の実施

エコ商材の提案・設置

宅配ボックスの販売

2026年3月期 IRに関する取組み

SUMMARY

- ✓ 2025年9月、愛知県稲沢市にある豊田合成記念体育館(エントリオ)にて行われたIRセミナーに参加
- ✓ 130名の個人投資家の皆様へ、グループの事業内容や株主還元、今後の事業戦略についてご説明

内容

2025年9月2日(火)、日本証券新聞社主催、寿証券が協賛する個人投資家向け説明会に参加。当社代表取締役社長 長谷川より、グループの事業内容や各業績、継続的な株主還元、今後の事業戦略についてご説明させていただきました。

開催概要

イベント名	日本証券新聞社主催／寿証券協賛 個人投資家向け説明会<愛知・稲沢>	
開催日時	2025年9月2日(火) 13:30~16:30	
プログラム	第1部 13:30~14:20	株式会社大気社
	第2部 14:30~15:20	当社
	第3部 15:30~16:30	マーケットストラテジスト 田口 れん太 氏による株式講演会
会場	豊田合成記念体育館(エントリオ) 1階 コンベンションホール	
参加数	130名	





INFORMATION お問い合わせ先

お問い合わせフォーム <https://www.amg-hd.co.jp/contact/>

コーポレートサイト <https://www.amg-hd.co.jp/>



NOTES 本資料に関する注意事項

本資料は当社及び当社グループの企業説明に関する情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘する目的で提供されるものではありません。当社グループ会社も、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についても何ら保証するものではありません。

本資料に記載された今後の見通し、計画数値、戦略等の将来に関する記述がありますが、資料作成時点における当社の判断及び仮定に基づいており、様々な要因の変化により、将来の業績や結果とは大きく異なる可能性があります。なお、これらの将来に関する記述は、その実現、達成を保証するものではなく、今後予告なしに変更することがあります。